

白岡 順 Jun Shiraoka

1944年 愛媛県新居浜市に生まれる

1959年 新居浜市立角野中学校卒業

1962年 愛媛県立新居浜東高等学校卒業

1967年 信州大学文理学部 自然科学科物理学専攻 卒業

1967年～1972年 関東学院大学工学部 基礎科目教室 物理実験助手

1972年 東京総合写真専門学校 研究科 卒業

1972年～1973年 ヨーロッパ旅行

1973年～1979年 ニューヨークに滞在

コロンビア大学 American Language Program で英語を学ぶ(1973-1977)

New School for Social Research、International Center of  
Photography、School of Visual Artsなどでリゼット・モデル、ネーサン・ライオンズ、フィリップ・ハルスマン、ジョージ・タイスなどに学ぶ(1974-1976)

ニューヨーク補習授業校で数学を教える(1974-1979)

1979年～2000年 パリに滞在

アルザス成城学園で数学を教える(1987-1989)

2000年 帰国

2001年～2009年 東京造形大学デザイン学科教授、写真を教える

2008年～2015年 レンタル暗室・ワークショップ・ギャラリーの複合施設「カロタイプ」を新宿区市ヶ谷に開設、写真を教える

晩年は後進の育成に力を注ぎ、亡くなる直前まで「カロタイプ」にて、写真をつくる面白さ、写真をみる楽しみを、ワークショップの受講生や写真制作に意欲のある人たちとともに追究した。

## 主なコレクション

フランス国立図書館、パリ、フランス

国立現代芸術基金、パリ、フランス

国立近代美術館（ジョルジュ・ポンピドゥー センター）、パリ、フランス

ヨーロッパ写真会館、パリ、フランス

パリ市立歴史図書館、パリ、フランス

パリ市文化事業局、パリ、フランス

近代・現代美術館、ストラスブルグ、フランス

プロバンス・アルプス・コートダジュール地方現代芸術基金、マルセイユ、フランス

ル・パルヴィ、タルズ、フランス

アートテク、グルノーブル、フランス

アートテク、 ヴィトレ、フランス

市立ギャラリー シャトー・ド・オウー、ツールズ、フランス

クライスラー美術館、ノーフォーク、バージニア、USA

ニューヨーク近代美術館、ニューヨーク、USA

メトロポリタン美術館、ニューヨーク、USA

ゲティー美術館、マリブ、カリフォルニア、USA

川崎市市民ミュージアム、川崎

東京都写真美術館、東京

東京国立近代美術館、東京

釧路芸術館、釧路

沖縄県立博物館・美術館、那覇

愛媛県美術館、松山

## 主な個展

1980年 「野分のあと」 ニコンサロン銀座、東京

1981年 「白岡 順」 ギャラリー テックスブラウン、パリ、フランス

1982年 「黒は黒」 写真美術館、シャーレロワ、ベルギー

1982年 「白岡 順」 ワークギャラリー、チューリッヒ、スイス

1982年 「白岡 順」 国際写真週間、グアダラハラ、スペイン

1983年 「白岡 順」 ギャラリー ペニングス、アイントホーヘン、オランダ

1984年 「観よ。而して観よ。」 ツアイト フォトサロン、東京

1986年 「白岡 順」 フォーラムフォトガレリア、タラゴナ、スペイン(カタロニア春の

写真祭)

- 1987年 「怨念」 ギャラリー ジャン＝ピエール・ランベール、パリ、フランス
- 1987年 「白岡 順」 ニコンギャラリー、チューリッヒ、スイス
- 1988年 「白岡 順」 クライスラー美術館、ノーフォーク、バージニア、USA
- 1988年 「白岡 順」 フォーラムドリマージュ、ブランアック、フランス
- 1989年 「白岡 順」 ル・パルヴィ、タルブ、フランス
- 1989年 「パリ - アルザス」 ギャラリー ジャン＝ピエール・ランベール、パリ、フランス
- 1989年 「多義性、曖昧性、明証性」 ポサダデルポトロ、コルドバ、スペイン (コルドバ写真ビエンナーレ)
- 1990年 「白岡 順」 ギャラリー イン・イクストリミス、ストラースブルグ、フランス
- 1990年 「白岡 順」 ギャラリー スペクトラム、サラサゴ、スペイン
- 1990年 「白岡 順」 アートテク、ヴィトレ、フランス
- 1990年 「白岡 順」 アーキテーヌ美術館、ボルドー、フランス
- 1990年 「白岡 順」 ギャラリー ヴィソル、バレンシア、スペイン
- 1990年 「午後の終りの微風」 ギャラリー ジャン＝ピエール・ランベール、パリ、フランス (パリ写真月間)
- 1991年 「白岡 順」 文化活動センター、サン・シール・レコール、フランス
- 1991年 「春の海風」 ギャラリー ル・リュウ、ロリエント、フランス
- 1991年 「夏・午後の終りに」 パルコ・イクスポージャー、東京
- 1991年 「白岡 順」 アートテク、グルノーブル、フランス
- 1992年 「野中の春を」 フォト インターフォーム+フォト アトリエ、大阪
- 1992年 「苳の花」 パストレイズギャラリー、横浜
- 1992年 「春の悲しみ」 川崎市市民ミュージアム、川崎
- 1993年 「肌理、フランスの艶麗」 パストレイズギャラリー、横浜
- 1993年 「白岡 順」 リマジエリー、ラニオン、フランス
- 1993年 「出立に」 ギャラリー ジャン＝ピエール・ランベール、パリ、フランス
- 1994年 「ヌード・五月雨のあとに」 ツァイト フォトサロン、東京
- 1995年 「感情と経験」 エスパス オカーレンス、モンリオール、カナダ (モンリオール写真月間)
- 1996年 「旅」 パストレイズギャラリー、横浜 (横浜国際写真フェスティバル)
- 1997年 「残暑」 パストレイズギャラリー、横浜
- 1998年 「フランスにて」 ザ サードギャラリー アヤ、大阪
- 1998年 「白岡 順」 市立ギャラリー シャトー・ド・オウー、ツールーズ、フランス
- 1998年 「記憶の芸術」 ローマ日本文化会館、ローマ、イタリア
- 1999年 「白岡 順」 ル・パルヴィ、タルブ、フランス
- 1999年 「エトランジェ」 ギャラリー カメラオブスキュラ、パリ、フランス
- 2000年 「エトランジェ2」 パストレイズギャラリー、横浜
- 2000年 「秋の日」 川崎市市民ミュージアム、川崎
- 2001年 「もののあわれ」 北鎌倉ワイツギャラリー、鎌倉
- 2003年 「白い夏」 ギャラリー工房 親、東京
- 2003年 「秋の色」 ニコンサロン銀座 東京、梅田 大阪
- 2003年 「表現できない現実」 山口画廊、千葉

- 2005年 「客観記述」 山口画廊、千葉  
2010年 「梅雨と白雨」 ブルームギャラリー、大阪  
2013年 「野分のあと」 新居浜市立郷土美術館、新居浜

#### 主なグループ展

- 1978年 “サム・ワグスタッフ コレクション” コルコランギャラリー、ワシントンD  
C、USA（巡回展）  
1984年 “7人のキュレーターが見た現代写真” A I PAD(国際写真アートディーラー協  
会)、ルーズベルトホテル、ニューヨーク、USA  
1984年 “クリエイティブフォトグラフィー” パリ国立図書館15年間収蔵現代写真、パ  
ビヨンデザール、パリ、フランス（パリ写真月間）  
1985年 “パリ-ニューヨーク-東京” 筑波写真美術館、筑波  
1985年 “シデラシオン” フランスの写真、C・C・C、ツール、フランス  
1988年 “肉体の栄光と悲惨” パリ市立近代美術館、パリ、フランス  
1988年 “マテリア プリマ” 地中海地方写真協会、プロバンス・アルプス・コートダジ  
ュール地方現代芸術基金、マルセイユ、フランス  
1989年 “ある芸術の発明” 写真発明150周年記念、フランス国立近代美術館・パリ国立  
図書館主催、ジョルジュ・ポンピドゥー センター、パリ、フランス  
1990年 “会話” 近代・現代美術館、ストラースブルグ、フランス  
1991年 “フランス国立図書館写真コレクション” サロン デクーベルト、グラン パ  
レ、パリ、フランス  
1992年 “空間の奥行” ガレリア デル クレディット ヴァルテリネゼ、ミラノ、イタリ  
ア  
1993年 “はるかな空の下で” 東京都写真美術館、東京  
1996年 “フランスにおける現代写真” フランス国立現代芸術基金・国立近代美術館10  
年間収蔵作品、ジョルジュ・ポンピドゥー センター、パリ、フランス  
1998年 “パリの写真家たち” ジョルジュ・ポンピドゥー センター写真コレクション、  
東急文化村、東京  
1999年 “日本への視線” モデナ市民美術館、モデナ、イタリア  
1999年 “目に見えるものの本体” アルル フォト フェスティバル、アルル、フランス  
（巡回展）  
2000年 “陰翳礼讃” 川崎市市民ミュージアム、川崎（巡回展）  
2010年 “つながるつなげる” 愛媛県美術館、松山  
2011年 “この光線にあるのだろうか？” メゾン デザー、アラス アン ラベダン、フラ  
ンス  
2014年 “ディスカバー、ディスカバー・ジャパン 「遠く」へ行きたい” 東京ステー  
ションギャラリー、東京